



Subaru

男声合唱団

ニュース№405 '13. 3. 19

祭典・制作協力金

昂・3/17現在 489,000円です。
 (前回 +33,000)
 (昂目標 600,000円)

静さん復帰、「おかえりなさい！！」

3. 15



□3月15日（金）は奥村さんの体操にはじまり、本並先生のボイストレーニングと指揮、久しぶりに元気に復帰の静さんのピアノで「美しく碧きドナウ」、「つぶてソング」から「街を返せ」、「春なのに」（以上2曲は新譜）、「母なる沃尔ガを下りて」、「憧れ」と、沢山の曲をレッスンしました。参加は、全35名でした。

□静さんは第2子馨くん出産と育児の休暇で1年3ヶ月ぶりの復帰。団長と本並先生からプレゼントをして（写真）、拍手で迎えました。レッスン時間の光君と薰くんは前のように相根家で預かってもらっていて、安心です。

□静さんのウイーン仕込みのピアノに載せてのワルツ「美しく碧きドナウ」。どんなふうに仕上がりしていくか楽しみです。

□檀さんから東北支援活動の報告がありました。

- ・3月10日 現地合同慰霊祭で熊谷家、松田家とともに献花。
- ・3月11日 伝承館で黙祷に参列、伝承館長と挨拶交換。
- ・3月12日 第一中学仮設団地で「お茶っこ会」。日本舞踊のメンバーを中心に20余名。訪問期間を通じて、草の根活動が受け入れられている実感。
- ・現地で「AKMY探偵団」の曲新作、プレゼント。5月5日の「子どもまつり」で披露の予定。
- ・来年1月12日の「檀美知生ソロコンサート」には熊谷家、松田家から10名で来関西予定。
- ・「おらあこごがいい」の原詩を書いたタクミ印刷熊谷社長に、日本のうたごえ合同曲など今後の演奏の許可をもらいました。
- ・今後の支援合唱団としての活動は「TERRAホール」で月1回の予定でレッスン。参加希望者は檀さんまで。

ドナウ、春なのに、安里屋ユンタ他をレッスン

3. 17

□3月17日（日）は岡邑さんの体操、千秋さんのボイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、静さんのピアノで、「美しく碧きドナウ」、「春なのに」、「安里屋ユンタ」、休憩連絡をはさんで、「街を返せ」、「母なる沃尔ガを下りて」と「憧れ」をレッスンしました。参加者は全31名でした。



□午前中に運営委員会があり、合唱発表曲を選びました。「音戸の舟唄」と「母なる沃尔ガを下りて」の男声合唱団ならではの2曲で行こうと決まりました。

西島さんの 切り撮ってみる



自称 100 歳の管理人

「Rabaul-③」

「ラバウル」 -③

放置されている旧日本軍飛行機。

南緯 4 度 13 分 東経 152 度 10 分
標高 28m



「赤道を越えて島々侵略し」

・・・餓して病みて骨となるまで



ヤマモトバンカー（旧日本海軍司令部）

No.405 (2/2)